

大阪市立昭和中学校

《ICT の活用》

授業の場所	<input checked="" type="checkbox"/> 普通教室 <input type="checkbox"/> 特別教室 <input type="checkbox"/> 体育館 <input type="checkbox"/> 運動場 <input type="checkbox"/> その他()
授業形態	<input type="checkbox"/> 講義形式 <input checked="" type="checkbox"/> 一斉学習 <input checked="" type="checkbox"/> グループ学習 <input type="checkbox"/> 個別学習
ICT 活用の場面	<input checked="" type="checkbox"/> 導入 <input checked="" type="checkbox"/> 展開 <input checked="" type="checkbox"/> まとめ
ICT 活用者	<input checked="" type="checkbox"/> 指導者 <input checked="" type="checkbox"/> 児童・生徒 <input type="checkbox"/> その他()
ICT 活用の目的	<input checked="" type="checkbox"/> 資料の提示(指導者) <input type="checkbox"/> 資料の提示(学習者) <input type="checkbox"/> 自分の考えをまとめる <input checked="" type="checkbox"/> グループの考え方をまとめる <input type="checkbox"/> 他者との考え方の比較・交流 <input checked="" type="checkbox"/> 学習内容を調べる <input type="checkbox"/> 自分の考え方を表現する <input type="checkbox"/> 学習の振り返り <input checked="" type="checkbox"/> 記録(写真・動画等) <input checked="" type="checkbox"/> プレゼンテーション等の作成
活用機器	<input checked="" type="checkbox"/> 電子黒板 <input checked="" type="checkbox"/> 指導者用タブレット端末(win) <input checked="" type="checkbox"/> 生徒用タブレット端末 <input checked="" type="checkbox"/> その他(実物投影機)
活用コンテンツ	<input type="checkbox"/> Internet Explorer <input type="checkbox"/> カメラ機能 <input type="checkbox"/> SKYMENU Class 発表ノート
ICT 活用のポイント	<input type="checkbox"/> 調べた内容を発表ノートにまとめる。その際に説明するのに適した資料や情報を取捨選択し、効果的なまとめを作成する。

第2学年 社会科 学習指導案

授業者 西 真一

1 学年・組 2 年 1 組

2 単元名 中国・四国地方「 交通網の整備と人々の生活の変化 」

3 目標

- 交通網の整備により、中国・四国地方の人々の生活がどのように変化してきたかを理解させる
- 生活の変化をデータや写真など効果的な資料を用意し、表やグラフから傾向や変化を読み取って説明する。

4 単元の評価規準

関心・意欲・態度	社会的な思考判断表現	資料活用の技能	知識・理解
交通網の整備による人々の生活の変化に関心を持ち、意欲的に追及しようとしている。	交通網の整備によって他地域と結びついたことによる利点や問題点を多面的・多角的に考察し、その結果を適切に表現している。	さまざまな資料を用意し、それらの資料から他地域と結びついたことによる変化や動向を読み取って説明する。	本州・四国連絡橋や高速道路の整備による地域の人々の生活の変化を理解し、その知識を身につけている。

5 中国四国地方指導計画(全 6時間)

時	主な指導内容	ICT 機器
1	中国四国地方の自然環境について、地形や気候にどのような特色が見られるかを学ぶ。	電子黒板 実物投影機

2	中国四国地方の農業の特色に関心を持ち、他地域との競争に勝つための地域の努力や工夫を多角的・多面的に考察する。	電子黒板 実物投影機
3	瀬戸内の工業について地理的な条件や海外の結びつきについて理解する。	電磁黒板 実物投影機
4	過疎化が進む地域における地域おこしの取り組みと観光客を呼び寄せる取り組みについて学ぶ。	電子黒板 実物投影機
5	班ごと（9班）に3つのルート（本州・四国連絡橋）のそれぞれのルートにおいて、開通前と後での生活の変化について考察する。（本時）	電子黒板 実物投影機 生徒用・指導者用タブレット端末
6	各班ごとに作成した資料を使って発表する。	電子黒板 生徒用・指導者用タブレット端末

6 本時の学習

(1) 目 標

- 交通網の整備によって他地域と結びついことで人々の生活がどのように変化したかをデータを使って、動向を読み取り考察する。

(2) 展 開

	主な学習活動	ICT活用のポイント	使用機器・コンツツ	評価の観点
導入	○ 本州・四国連絡橋の3つのルートを教科書と地図帳で確認する。	• 実物投影機で地図帳を見せ、生徒の作業の時間短縮を図るとともに本時の対象となる3つのルートを共通認識させる。	実物投影機 電子黒板	【興味関心意欲】 本州・四国連絡橋が完成したことでのんな生活変化があったかに関心をもち学習に意欲的かどうか。
展開	○ 3つのルートを3項目に分けて開通前と開通後でどのような変化があったかを調べ、説明するのに効果的な資料を作成する。 3項目 • 人口の変化 • 観光の変化 • 産業の変化	• タブレット端末を使い、各自で効果的な資料（データや写真など）を見つけ、発表ノートにまとめる。 注意事項 データや写真の出所を意識させ、発表ノートに「〇〇のサイト資料」など記載させる	Internet Explorer 電子黒板	【資料活用の技能】 Internet Explorer やカメラ機能（教科書や資料集）を使い情報を取捨選択し、他地域と結びついことによる変化や動向を理解し、その変化や動向を説明する際に効果的な資料が作成できているか。
まとめ	○ 3つのルートが開通したことで人や物の移動が活発になり、観光業もさかんになった。一方でフェリーに関係する人々には大きな打撃となった。これらのことと確認し、その変化をデータを通じて、産業の発達に交通網の整備が必要であることの理解を深める。	• 生徒用タブレット端末から電子黒板に作成した資料を提示し説明する。	発表ノート 電子黒板	【社会的思考判断表現】 3つのルートが開通したことでのんな変化（利点や問題点）があったかについて自分の考えを簡潔に説明できるか。

発表ノートの型

